

湯を沸かすほどの熱い愛 (Her Love Boils Bathwater)

観賞日 2026年2月23日 上映時間 125分

【概要】

制作 2016年

監督・脚本 中野量太

音楽 渡辺崇

撮影 池内義浩

出演 宮沢りえ (幸野双葉)、オダギリジョー (幸野一浩) 杉咲花 (幸野安澄)
伊東蒼 (片瀬鮎子)、松坂桃李 (向井拓海)、駿河太郎 (滝本探偵)



【あらすじ】

湯気のごとく店主が蒸発してしまった銭湯、幸の湯。幸野双葉は娘の安澄と二人暮らし。安澄は学校でいじめられ登校を嫌がる。ある日、勤務先で倒れた双葉は精密検査を受け、ステージ4の末期癌と診断される。一度は落ち込む双葉であったが、残された数か月で崩壊した家庭を再生しようと決意する。まず手始めに、蒸発した夫の一浩の居場所を突きとめ家に連れ戻し、銭湯の営業を再開する。次に、登校拒否寸前の娘の安澄を立ち直らせる。最後は一浩が連れてきた鮎子の捜索と連れ戻し。家族の再生を成し遂げた双葉は、ある目的のため安澄と鮎子を伴って伊豆に出かける。目的地で食べるタカアシガニ。毎年このカニを贈ってくる女性との対面。安澄に告げなければならない辛い真実。その間も双葉の身体を確実にむしばむ病魔。双葉は自分を捨てた母親を訪ねるが……。ダメ夫の一浩が企てた泣かせる演出。双葉の葬式を仕切った一浩のありえない行動とは……。

湯を沸かすほど熱いエネルギーを持つスーパーお母ちゃん双葉の奮闘。双葉によって暖められた周りの人達の熱い愛を描く感動の家族ドラマ。宮沢りえ入魂の演技。

【解説】

■ポイント

●宮沢りえ (1973年～)

- ・東京生まれ。母は日本人、父はオランダ人
- ・小学6年で明星「チャルメラ」のCMに出演、芸能界デビュー。
- ・1991年発売の写真集「Santa Fe」が150万枚を売り上げ、翌年貴花田と婚約したが、わずか3か月で婚約解消。
- ・2003年、「たそがれ清兵衛」で日本アカデミー賞主演女優賞受賞。
- ・商業映画は初めてという中野量太監督の本作にほれ込んで異例の出演決定

●受賞 (2017年・第40回日本アカデミー賞)

6部門にノミネートされ、下記2部門で受賞
主演女優賞・宮沢りえ、 助演女優賞・杉咲花

■見どころ

- 母親に棄てられた娘3人
- それまでのイメージを変えた宮沢りえの湯を沸かすほどの名演技
- 夫の一浩が演出した人間ピラミッドシーンは落涙必至
- ラストで滝本が語った双葉への想いと一浩の奇想天外な行い

15歳 50歳



宮沢りえ